

宮繕積算システム - RIBC2 -

内訳書作成システム

概要書（設計・積算事務所向け）



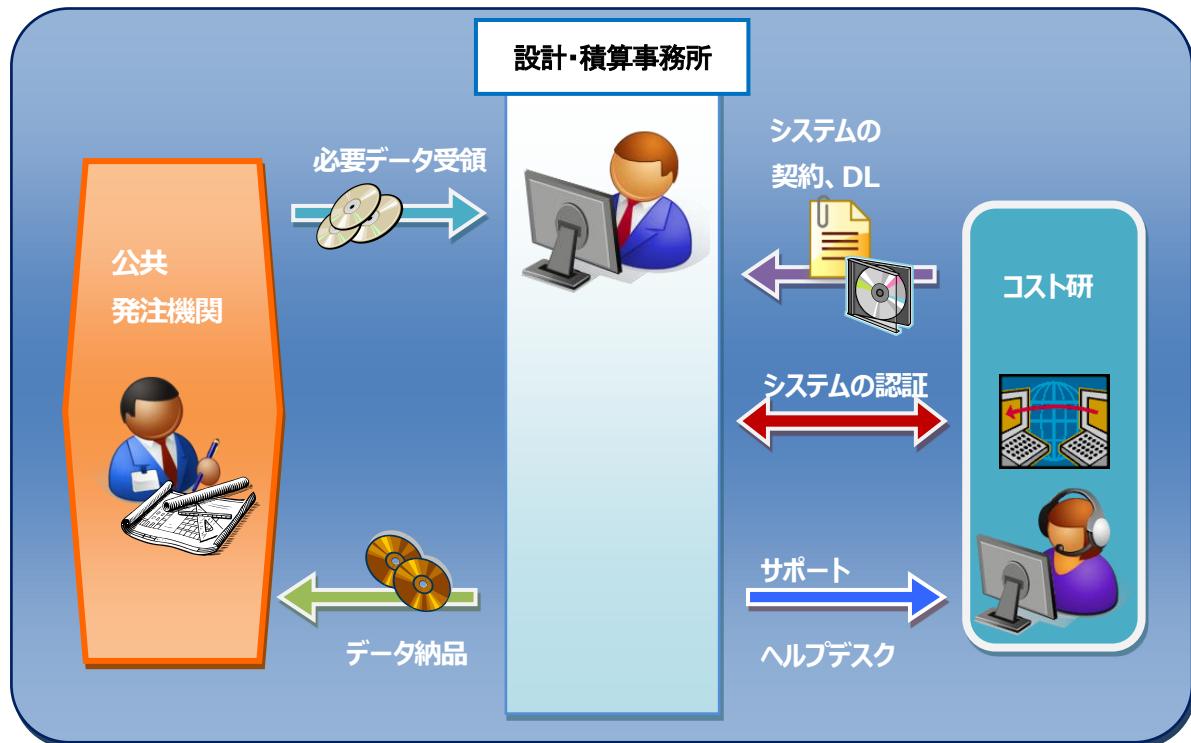
一般財団法人 建築コスト管理システム研究所

官能積算 RIBC2 内訳書作成システムについて

■ 内訳書作成システム

内訳書作成システムは、標準単価作成システムで作成した標準単価データを利用しての入力または直接入力して内訳書を作成するシステムです。

■ 内訳書作成の作業イメージ



<システム利用開始まで>

- ① 一般財団法人 建築コスト管理システム研究所（以下、コスト研）とシステムの使用契約（レンタル）を締結します。事前に発注者に作業に必要となる各種データの受領を確認しておきます（利用開始時より即作業を可能にするため）。
- ② システム本体等をインストールし、ライセンス認証を行います。
- ③ 受領したデータを利用し、内訳書作成作業を行うことになります。

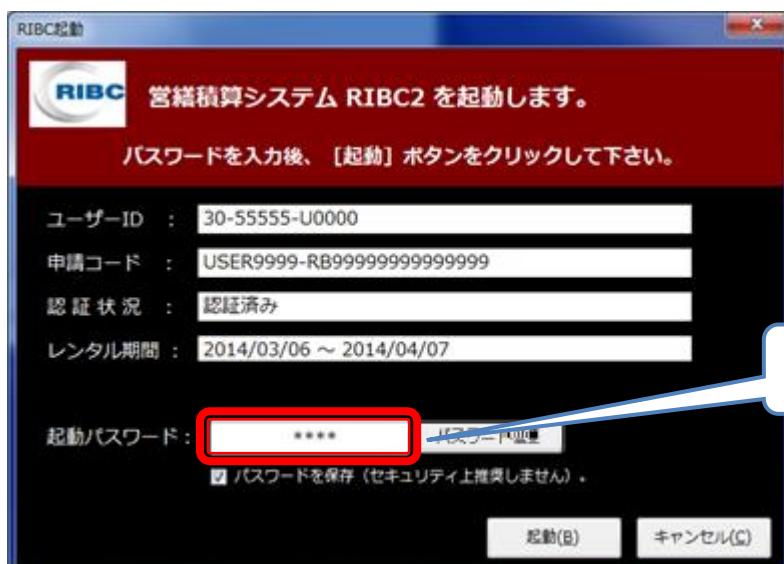
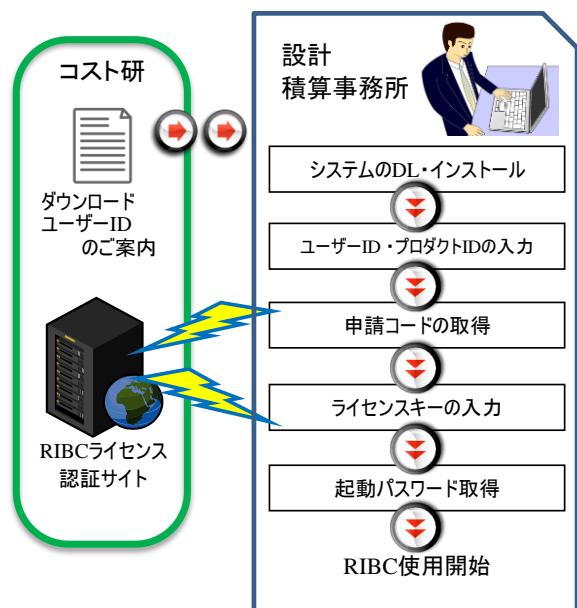
■ 内訳書作成システムのレンタル

1. PC1台ごとに1ライセンスの契約が必要です。
2. 詳しい仕様や料金、申し込み方法等については、コスト研ホームページ【[営繕積算システム > 設計・積算事務所向け](#)】をご覧下さい。

■ ライセンス認証

1. システムを利用するにはライセンス認証が必要になります。認証をされるとパスワードが発番されます。
 - パスワードはシステム起動時に入力します。
 - システムのご利用は、契約開始日以後になります。契約期間が終了すると、システムを利用することはできません
2. ライセンス認証を行うには、システムに添付の「ユーザーIDのご案内」用紙が必要です。
 - 「ユーザーIDのご案内」は、PC1台に1枚必要です。1ライセンスを複数のパソコンで使用することはできません。
3. 契約期間内にPCの機種変更等を行った場合は、ライセンスの再取得を行つ必要があります。再取得には、回数に制限があります。

※ ライセンスの認証は、インターネットによる方法が基本となっていますが、FAXやメールによる「代理認証」も可能です。



■ 提供されるデータの種類

公共発注機関より提供されるデータは以下の通りです。委託される内容等により提供されるデータが異なる場合がありますので、詳細は発注機関へご確認下さい。

データファイル名	内容	
標準単価ファイル	必須	施工および単価を登録するデータとして利用します。
歩挂りファイル	任意	代価表作成時に選択登録および参考データとして利用することができます。
内訳書ファイル	任意	参考データとして提供される場合があります。
内訳名称ファイル ※	任意	独自の書式がある場合に提供されることがあります。
共通費情報ファイル ※	任意	独自の経費関連の設定がある場合に提供されることがあります。

◎ 各種のデータがなくても、内訳書の作成は可能です。

⇒ 参考 データファイルの拡張子

受領したデータファイルの概要は、拡張子で確認できます。

ファイル名	RIBC2		
標準単価ファイル			xxx.fkfb xxx.fkfn
歩挂りファイル			xxx.bgeb xxx.bgen
内訳書ファイル			xxx.utib xxx.utin

※ 発注者が独自の内訳名称および共通費情報がある場合には、別途データファイルが必要になります。

- ・共通費情報ファイル (RIBC2 用) 
- ・内訳名称ファイル 